



2025年3月期 決算短信〔日本基準〕(連結)

2025年5月12日
上場取引所 東

上場会社名 アコム株式会社
コード番号 8572 URL <https://www.acom.co.jp/corp/ir/>
代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 木下 政孝
問合せ先責任者 (役職名) 広報・IR室長 (氏名) 田仲 将人 (TEL) 03-6865-6474
定時株主総会開催予定日 2025年6月20日 配当支払開始予定日 2025年6月23日
有価証券報告書提出予定日 2025年6月19日
決算補足説明資料作成の有無 : 有
決算説明会開催の有無 : 有 (国内外機関投資家・アナリスト向け)

(百万円未満切捨て)

1. 2025年3月期の連結業績(2024年4月1日~2025年3月31日)

(1) 連結経営成績

(%表示は対前期増減率)

	営業収益		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2025年3月期	317,742	7.8	58,561	△32.2	58,919	△32.1	32,124	△39.5
2024年3月期	294,730	7.6	86,347	△1.1	86,715	△0.9	53,091	△3.3

(注) 包括利益 2025年3月期 56,241百万円(△22.1%) 2024年3月期 72,242百万円(1.2%)

	1株当たり 当期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 当期純利益	自己資本 当期純利益率	総資産 経常利益率	営業収益 営業利益率
	円 銭	円 銭	%	%	%
2025年3月期	20.51	—	5.0	4.1	18.4
2024年3月期	33.89	—	8.8	6.4	29.3

(参考) 持分法投資損益 2025年3月期 23百万円 2024年3月期 18百万円

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2025年3月期	1,486,409	709,035	44.0	417.18
2024年3月期	1,417,403	674,175	44.3	400.87

(参考) 自己資本 2025年3月期 653,561百万円 2024年3月期 628,011百万円

(3) 連結キャッシュ・フローの状況

	営業活動による キャッシュ・フロー	投資活動による キャッシュ・フロー	財務活動による キャッシュ・フロー	現金及び現金同等物 期末残高
	百万円	百万円	百万円	百万円
2025年3月期	876	△6,478	△6,410	60,157
2024年3月期	△36,759	△6,178	57,163	71,900

2. 配当の状況

	年間配当金					配当金総額 (合計)	配当性向 (連結)	純資産 配当率 (連結)
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計			
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	百万円	%	%
2024年3月期	—	6.00	—	6.00	12.00	18,799	35.4	3.1
2025年3月期	—	7.00	—	7.00	14.00	21,932	68.3	3.4
2026年3月期(予想)	—	10.00	—	10.00	20.00		43.4	

3. 2026年3月期の連結業績予想(2025年4月1日~2026年3月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	営業収益		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	164,100	5.0	47,500	△1.1	47,600	△1.3	44,500	49.0	28.41
通期	331,800	4.4	88,600	51.3	88,900	50.9	72,200	124.8	46.09

※ 注記事項

- (1) 期中における連結範囲の重要な変更 : 無
- (2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(3) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	2025年3月期	1,566,614,098株	2024年3月期	1,566,614,098株
② 期末自己株式数	2025年3月期	120株	2024年3月期	120株
③ 期中平均株式数	2025年3月期	1,566,613,978株	2024年3月期	1,566,614,042株

(参考) 個別業績の概要

1. 2025年3月期の個別業績（2024年4月1日～2025年3月31日）

(1) 個別経営成績 (%表示は対前期増減率)

	営業収益		営業利益		経常利益		当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2025年3月期	233,250	8.3	35,585	△41.5	40,036	△40.2	25,922	△44.0
2024年3月期	215,467	7.4	60,803	△3.2	66,986	△4.9	46,290	△5.5

	1株当たり 当期純利益	潜在株式調整後 1株当たり当期純利益
	円 銭	円 銭
2025年3月期	16.55	—
2024年3月期	29.55	—

(2) 個別財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2025年3月期	1,236,083	531,031	43.0	338.97
2024年3月期	1,184,819	525,474	44.4	335.42

(参考) 自己資本 2025年3月期 531,031 百万円 2024年3月期 525,474 百万円

2. 2026年3月期の個別業績予想（2025年4月1日～2026年3月31日）

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	営業収益		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	122,000	6.2	37,300	4.3	41,400	6.0	43,300	59.7	27.64
通 期	246,500	5.7	68,500	92.5	73,800	84.3	67,200	159.2	42.90

※ 決算短信は公認会計士又は監査法人の監査の対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

(将来に関する記述等についてのご注意)

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等はさまざまな要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料P. 5「1. 経営成績等の概況 (4) 今後の見通し」をご覧ください。

(決算補足説明資料及び決算説明会内容の入手方法について)

当社は、2025年5月12日(月)に国内機関投資家・アナリスト向け決算説明会、及び海外機関投資家・アナリスト向けWeb会議を開催する予定です。なお、当日使用する決算補足説明資料は、決算発表後速やかに当社ホームページに掲載する予定です。また、決算説明会の動画については、開催後速やかに当社ホームページに掲載する予定です。

○添付資料の目次

1. 経営成績等の概況	2
(1) 当期の経営成績の概況	2
(2) 当期の財政状態の概況	4
(3) 当期のキャッシュ・フローの概況	4
(4) 今後の見通し	5
(5) 利益配分に関する基本方針及び当期・次期の配当	5
2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方	5
3. 連結財務諸表及び主な注記	6
(1) 連結貸借対照表	6
(2) 連結損益計算書及び連結包括利益計算書	9
(3) 連結株主資本等変動計算書	12
(4) 連結キャッシュ・フロー計算書	14
(5) 連結財務諸表に関する注記事項	16
(継続企業の前提に関する注記)	16
(表示方法の変更)	16
(追加情報)	16
(連結貸借対照表関係)	16
(セグメント情報等)	18
(1株当たり情報)	20
(重要な後発事象)	20
4. 個別財務諸表	21
(1) 貸借対照表	21
(2) 損益計算書	24
(3) 株主資本等変動計算書	26

1. 経営成績等の概況

(1) 当期の経営成績の概況

当連結会計年度におけるわが国経済は、雇用・所得環境の改善が続く中で、政府による各種政策もあり、景気の緩やかな回復が継続しています。しかしながら、各国の金融市場・経済の変動等により、わが国の景気を下押しするリスクは存在しており、これらが個人消費や金融市場へ与える影響については引き続き注視する必要があります。

日本国外において、当社が事業を展開しているタイ王国は、個人消費と輸出の拡大に伴い、緩やかに経済成長を続けております。また、同様に事業を展開しているフィリピン共和国においては、個人消費及び輸出の回復、マレーシアにおいては、インバウンド需要及び個人消費の回復に伴い、今後も底堅い経済成長が期待されます。

国内のノンバンク業界においても、資金需要の活況な動きが継続しているものの、個人消費による影響が大きいことから、今後の動向に注視してまいります。また、利息返還請求については減少傾向が続いておりますが、外部環境の変化等の影響を受けやすいことから、引き続き動向に留意する必要があります。

このような中、当社グループは、2025年3月期を最終年度とする中期経営計画において、「全てのステークホルダーの期待に応えつづける」をビジョンとして掲げ、このビジョンの実現に向け3年間で取り組むことを中期方針として定め、営業活動を推進してまいりました。

当連結会計年度における営業収益は、営業貸付金の増加及び円安の為替影響により営業貸付金利息が増加したことを主因に、3,177億4千2百万円（前期比7.8%増）となりました。一方、営業費用は、利息返還請求の動向を踏まえ、再評価を行った結果、利息返還損失引当金繰入額を400億3千3百万円計上したことを主因に、2,591億8千1百万円（前期比24.4%増）となりました。その結果、営業利益は585億6千1百万円（前期比32.2%減）、経常利益は589億1千9百万円（前期比32.1%減）、親会社株主に帰属する当期純利益は321億2千4百万円（前期比39.5%減）となりました。

セグメント別の状況は、次のとおりであります。

(ローン・クレジットカード事業)

国内のローン・クレジットカード事業においては、新規集客の強化、債権内容の健全性維持などに取り組んでまいりました。

新規集客の強化については、テレビCMの刷新や「はじめたいこと、はじめよう！PROJECT」などを通じて「はじめてのアコム」としてのブランド訴求を強化してまいりました。

これらの営業活動に加え、与信精度の向上をはじめ、与信研修や応対品質研修などの人材育成強化を通じて、債権内容の健全性維持及び応対品質の向上に努めてまいりました。

なお、子会社のGeNiE株式会社においては、2024年10月にエンベデッド・ファイナンスのサービス提供を開始しております。引き続き事業基盤の拡充に努めてまいります。

ローン事業においては、個人消費の回復の動きに伴い、当連結会計年度末における営業貸付金は、9,360億1千5百万円（前期末比6.5%増）となりました。また、クレジットカード事業においては、取扱高が増加し、割賦売掛金は1,373億7千1百万円（前期末比12.3%増）となりました。

当連結会計年度の業績においては、営業貸付金及び割賦売掛金が増加したことを主因に、営業収益は1,694億6千4百万円（前期比8.6%増）となりましたが、利息返還損失引当金繰入額を400億3千3百万円計上したことを主因に、営業利益は140億3千3百万円（前期比66.4%減）となりました。

(信用保証事業)

信用保証事業においては、提携先との深度あるコミュニケーションに努め、適正な保証審査を継続してまいりました。また、共通の広告素材を複数の提携先で使用する共同広告の活用による提携先の新規集客の強化や技術指導出向による各種営業施策に取り組んだことに加え、事業会社を含めた新規提携先の開拓に努めてまいりました。

当連結会計年度末における信用保証残高は、個人消費の回復の動きに伴い、1兆3,645億2千5百万円（前期末比6.7%増）となりました。

当連結会計年度の業績においては、信用保証残高の増加や保証料率の見直し等により、営業収益が763億3千2百万円（前期比7.8%増）となり、営業利益は236億5千7百万円（前期比4.3%増）となりました。

(海外金融事業)

海外金融事業においては、市場シェアの拡大と適正な与信の両立を目指し事業を推進してまいりました。

タイ王国でローン事業を営む子会社のEASY BUY Public Company Limited（以下、EASY BUY）においては、ブランドイメージ向上、新規集客拡大を目標に、Umay+（ユメプラス）ブランドを積極展開することにより、同国内においてトップブランドの地位を築いております。また、モバイルアプリケーション内のデータ整備等、デジタル化推進に努めてまいりました。

フィリピン共和国でローン事業を営む子会社のACOM CONSUMER FINANCE CORPORATIONにおいては、優良顧客の獲得を推進するなど、債権品質の良化に取り組んでまいりました。

マレーシアに設立した子会社のACOM (M) SDN. BHD.については、2023年9月に事業を開始以降、業務のオペレーションを確立し販売強化を図っており、引き続き事業基盤の拡充に努めてまいります。また、その他アジア諸国についても、事業展開の可能性を探り、調査活動を推進しております。

当連結会計年度末の海外金融事業残高は、EASY BUYにおいてタイ王国の家計債務増加に伴う各種規制に伴い、現地通貨ベースでの営業貸付金は減少したものの、円安の為替影響を受け、2,667億9千4百万円（前期末比9.7%増）となりました。

当連結会計年度の業績においては、円安の為替影響を受け、営業収益が654億4千9百万円（前期比5.7%増）となりましたが、貸倒関連費用の増加を主因に、営業利益は193億5千5百万円（前期比13.5%減）となりました。

(債権管理回収事業)

債権管理回収事業においては、サービサー市場の縮小傾向が鈍化する中、子会社のアイ・アール債権回収株式会社は、既存取引先との関係強化やリテール債権を中心とした回収手法の高度化に注力する等、営業力、回収力の強化に取り組んでまいりました。当連結会計年度の業績においては、買取債権回収高の増加に伴い、営業収益が65億1千7百万円（前期比11.1%増）となり、営業利益は12億7千7百万円（前期比8.0%増）となりました。

(2) 当期の財政状態の概況

当連結会計年度末における財政状態は、前連結会計年度末に比べ総資産は690億5百万円の増加、負債合計は341億4千5百万円の増加、純資産は348億6千万円の増加となりました。資産、負債、純資産の増減状況は次のとおりであります。

(資産の部)

資産の部については、流動資産が785億8千5百万円の増加、固定資産が95億7千9百万円の減少となり、資産合計では690億5百万円の増加となりました。流動資産の主な増加内容は、営業貸付金(805億3千万円)、割賦売掛金(150億4千8百万円)などであります。なお、営業貸付金の増加要因には為替影響が含まれております。固定資産の主な増減内容は、繰延税金資産(112億5千2百万円)などの減少、ソフトウェア(25億8千9百万円)などの増加であります。また、流動資産と固定資産に計上している貸倒引当金は、合計で81億1千7百万円の増加となりました。

(負債の部)

負債の部については、流動負債が234億9千2百万円の増加、固定負債が106億5千3百万円の増加となり、負債合計では341億4千5百万円の増加となりました。主な増加内容は、借入金・社債などの資金調達残高(237億9千7百万円)、利息返還損失引当金(176億5千3百万円)などであります。

(純資産の部)

純資産の部については、利益剰余金の増加により株主資本が117億5千8百万円の増加、為替換算調整勘定の増加などによりその他の包括利益累計額が137億9千2百万円の増加、非支配株主持分が93億9百万円の増加となり、純資産合計では348億6千万円の増加となりました。この結果、自己資本比率は0.3ポイント減少し44.0%となりました。

(3) 当期のキャッシュ・フローの概況

当連結会計年度末における現金及び現金同等物(以下「資金」という。)は、前連結会計年度末から117億4千2百万円減少し、601億5千7百万円となりました。各キャッシュ・フローの状況は次のとおりであります。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

営業活動による資金は、8億7千6百万円の増加(前期比376億3千6百万円増)となりました。これは主に、税金等調整前当期純利益(586億4千1百万円)、貸倒引当金の増加(57億2千7百万円)、利息返還損失引当金の増加(176億5千3百万円)となり、営業貸付金の増加(512億1千1百万円)、割賦売掛金の増加(149億6千3百万円)、法人税等の支払額(154億3千4百万円)などの減少要因が発生したことによるものです。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

投資活動による資金は、64億7千8百万円の減少(前期比3億円減)となりました。これは主に、無形固定資産の取得による支出(61億3千万円)などの減少要因によるものです。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

財務活動による資金は、64億1千万円の減少(前期比635億7千4百万円減)となりました。これは主に、配当金の支払額が203億6千4百万円となったことや、借入れ、社債などの資金調達による収入が借入金の返済、社債の償還などによる支出を153億2千3百万円上回ったことなどによるものです。

(4) 今後の見通し

このような環境の中、2026年3月期の目標は、国内市場においては、ローン・クレジットカード事業残高1兆1,425億円、信用保証事業残高1兆4,595億円、合計で2兆6,016億円、海外市場においては、タイ王国のEASY BUY Public Company Limitedのローン残高552億タイバーツ、フィリピン共和国のACOM CONSUMER FINANCE CORPORATIONのローン残高14億フィリピンペソとしております。

連結業績見通しにつきましては、営業収益3,318億円、経常利益889億円、親会社株主に帰属する当期純利益722億円を見込んでおります。

なお、業績予想は本資料の発表日現在において入手可能な情報等に基づいて作成したものであります。しかしながら、当社グループの事業展開上リスクとなる可能性がある要素が複数存在しており、実際の業績等は大きく異なる可能性があります。

また、利息返還請求の動向は、外部環境の変化等に影響を受けやすいことから不確実性が高く、その影響として利息返還損失引当金繰入額を計上する場合があります。

最終の業績はこれらのリスクを含むさまざまな要因によって予想数値と異なる可能性があります。

(5) 利益配分に関する基本方針及び当期・次期の配当

利益配分に関しては、安定的・継続的な株主配当を堅持することを基本方針としております。

当期末配当につきましては当初の予定どおり、1株当たり7円とする予定です。なお、当該配当の実施につきましては、2025年6月に開催予定の定時株主総会における承認可決を前提としております。

次期の配当については、1株につき、中間10円、期末10円の年間20円を予定しております。

今後も当社グループの長期安定成長に向け、グループ一丸となってより一層邁進してまいります。

2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方

当社では、日本基準を適用し財務諸表を作成しております。現在、将来のIFRS適用について検討を行っております。

3. 連結財務諸表及び主な注記

(1) 連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2024年 3 月31日)	当連結会計年度 (2025年 3 月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	73,486	60,268
営業貸付金	1,121,554	1,202,085
割賦売掛金	123,058	138,106
買取債権	8,212	9,388
その他	96,167	99,330
貸倒引当金	△92,289	△100,403
流動資産合計	1,330,190	1,408,775
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	18,201	15,103
減価償却累計額	△15,323	△12,639
建物及び構築物（純額）	2,878	2,464
器具及び備品	13,263	12,457
減価償却累計額	△9,020	△8,262
器具備品（純額）	4,243	4,194
リース資産	3,127	1,493
減価償却累計額	△1,864	△538
リース資産（純額）	1,263	955
有形固定資産合計	8,384	7,614
無形固定資産		
のれん	215	—
ソフトウェア	8,755	11,345
その他	14	13
無形固定資産合計	8,985	11,359

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2024年3月31日)	当連結会計年度 (2025年3月31日)
投資その他の資産		
投資有価証券	1,414	1,454
退職給付に係る資産	10,322	10,727
繰延税金資産	50,507	39,255
差入保証金	4,309	4,006
その他	3,861	3,793
貸倒引当金	△572	△576
投資その他の資産合計	69,843	58,660
固定資産合計	87,213	77,634
資産合計	1,417,403	1,486,409
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	769	816
短期借入金	19,242	16,054
コマーシャル・ペーパー	29,989	54,914
1年内返済予定の長期借入金	123,808	179,334
1年内償還予定の社債	60,650	13,248
リース債務	350	333
未払法人税等	13,160	7,843
債務保証損失引当金	11,973	12,661
資産除去債務	579	839
その他	15,208	13,179
流動負債合計	275,732	299,224
固定負債		
社債	104,086	145,727
長期借入金	325,553	277,848
リース債務	1,070	749
利息返還損失引当金	30,346	48,000
退職給付に係る負債	983	1,331
資産除去債務	5,061	4,043
その他	394	448
固定負債合計	467,495	478,149
負債合計	743,228	777,374

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2024年 3 月31日)	当連結会計年度 (2025年 3 月31日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	63,832	63,832
資本剰余金	69,861	69,861
利益剰余金	469,849	481,608
自己株式	△0	△0
株主資本合計	603,543	615,301
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	0	0
為替換算調整勘定	21,153	35,736
退職給付に係る調整累計額	3,314	2,523
その他の包括利益累計額合計	24,468	38,260
非支配株主持分	46,164	55,473
純資産合計	674,175	709,035
負債純資産合計	1,417,403	1,486,409

(2) 連結損益計算書及び連結包括利益計算書

連結損益計算書

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (自 2023年4月1日 至 2024年3月31日)	当連結会計年度 (自 2024年4月1日 至 2025年3月31日)
営業収益		
営業貸付金利息	181,925	196,122
包括信用購入あっせん収益	14,693	17,033
個別信用購入あっせん収益	66	64
信用保証収益	61,223	66,667
買取債権回収高	4,659	4,880
その他の金融収益		
預金利息	41	77
有価証券利息	0	—
その他	158	6
その他の金融収益計	199	83
その他の営業収益	31,961	32,890
営業収益合計	294,730	317,742
営業費用		
金融費用		
支払利息	2,693	3,538
社債利息	1,229	1,339
社債発行費償却	302	168
その他	702	701
金融費用計	4,927	5,747
債権買取原価	1,764	2,024
その他の営業費用		
広告宣伝費	19,686	17,266
貸倒引当金繰入額	85,852	92,881
債務保証損失引当金繰入額	12,100	12,795
利息返還損失引当金繰入額	—	40,033
従業員給与手当賞与	22,409	24,172
退職給付費用	1,013	△85
福利厚生費	3,058	3,331
賃借料	5,737	5,622
減価償却費	3,462	3,852
支払手数料	24,177	26,891
のれん償却額	518	215
その他	23,674	24,431
その他の営業費用計	201,690	251,409
営業費用合計	208,383	259,181
営業利益	86,347	58,561

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (自 2023年4月1日 至 2024年3月31日)	当連結会計年度 (自 2024年4月1日 至 2025年3月31日)
営業外収益		
受取利息	1	1
受取配当金	29	5
持分法による投資利益	18	23
受取家賃	187	237
受取補償金	40	57
その他	110	62
営業外収益合計	387	386
営業外費用		
支払利息	2	6
為替差損	—	13
その他	16	7
営業外費用合計	19	28
経常利益	86,715	58,919
特別利益		
固定資産売却益	258	159
投資有価証券売却益	0	—
特別利益合計	258	159
特別損失		
固定資産売却損	0	10
固定資産除却損	234	425
その他	1	1
特別損失合計	236	437
税金等調整前当期純利益	86,736	58,641
法人税、住民税及び事業税	18,699	9,939
法人税等調整額	10,211	12,131
法人税等合計	28,910	22,070
当期純利益	57,825	36,571
非支配株主に帰属する当期純利益	4,734	4,446
親会社株主に帰属する当期純利益	53,091	32,124

連結包括利益計算書

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (自 2023年4月1日 至 2024年3月31日)	当連結会計年度 (自 2024年4月1日 至 2025年3月31日)
当期純利益	57,825	36,571
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△0	△0
為替換算調整勘定	11,571	20,486
退職給付に係る調整額	2,845	△815
その他の包括利益合計	14,416	19,670
包括利益	72,242	56,241
(内訳)		
親会社株主に係る包括利益	64,156	45,916
非支配株主に係る包括利益	8,086	10,325

(3) 連結株主資本等変動計算書

前連結会計年度(自 2023年4月1日 至 2024年3月31日)

(単位: 百万円)

	株主資本				
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計
当期首残高	63,832	69,861	433,990	△0	567,683
当期変動額					
剰余金の配当			△17,232		△17,232
親会社株主に帰属する 当期純利益			53,091		53,091
自己株式の取得				△0	△0
株主資本以外の項目の 当期変動額(純額)					
当期変動額合計	—	—	35,859	△0	35,859
当期末残高	63,832	69,861	469,849	△0	603,543

	その他の包括利益累計額				非支配株主持分	純資産合計
	その他有価証券 評価差額金	為替換算調整勘定	退職給付に係る 調整累計額	その他の包括利益 累計額合計		
当期首残高	0	12,943	459	13,403	38,750	619,837
当期変動額						
剰余金の配当						△17,232
親会社株主に帰属する 当期純利益						53,091
自己株式の取得						△0
株主資本以外の項目の 当期変動額(純額)	△0	8,209	2,854	11,064	7,413	18,478
当期変動額合計	△0	8,209	2,854	11,064	7,413	54,337
当期末残高	0	21,153	3,314	24,468	46,164	674,175

当連結会計年度（自 2024年4月1日 至 2025年3月31日）

（単位：百万円）

	株主資本				
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計
当期首残高	63,832	69,861	469,849	△0	603,543
当期変動額					
剰余金の配当			△20,365		△20,365
親会社株主に帰属する 当期純利益			32,124		32,124
自己株式の取得					－
株主資本以外の項目の 当期変動額（純額）					
当期変動額合計	－	－	11,758	－	11,758
当期末残高	63,832	69,861	481,608	△0	615,301

	その他の包括利益累計額				非支配株主持分	純資産合計
	その他有価証券 評価差額金	為替換算調整勘定	退職給付に係る 調整累計額	その他の包括利益 累計額合計		
当期首残高	0	21,153	3,314	24,468	46,164	674,175
当期変動額						
剰余金の配当						△20,365
親会社株主に帰属する 当期純利益						32,124
自己株式の取得						－
株主資本以外の項目の 当期変動額（純額）	△0	14,583	△791	13,792	9,309	23,101
当期変動額合計	△0	14,583	△791	13,792	9,309	34,860
当期末残高	0	35,736	2,523	38,260	55,473	709,035

(4) 連結キャッシュ・フロー計算書

	(単位：百万円)	
	前連結会計年度 (自 2023年4月1日 至 2024年3月31日)	当連結会計年度 (自 2024年4月1日 至 2025年3月31日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前当期純利益	86,736	58,641
減価償却費	3,462	3,852
のれん償却額	518	215
貸倒引当金の増減額 (△は減少)	7,265	5,727
債務保証損失引当金の増減額 (△は減少)	2,360	687
退職給付に係る負債の増減額 (△は減少)	89	131
利息返還損失引当金の増減額 (△は減少)	△27,376	17,653
受取利息及び受取配当金	△30	△6
支払利息	2	6
社債発行費償却	302	168
為替差損益 (△は益)	△158	8
持分法による投資損益 (△は益)	△18	△23
有形固定資産売却損益 (△は益)	△257	△148
有形固定資産除却損	206	360
営業貸付金の増減額 (△は増加)	△72,755	△51,211
割賦売掛金の増減額 (△は増加)	△18,701	△14,963
買取債権の増減額 (△は増加)	△581	△1,176
退職給付に係る資産の増減額 (△は増加)	△268	△1,411
その他の流動資産の増減額 (△は増加)	△5,843	△2,350
仕入債務の増減額 (△は減少)	424	44
その他の流動負債の増減額 (△は減少)	57	△1,856
その他の営業活動による増減額 (△は減少)	349	1,960
小計	△24,216	16,311
利息及び配当金の受取額	30	5
利息の支払額	△2	△6
法人税等の支払額	△12,571	△15,434
営業活動によるキャッシュ・フロー	△36,759	876

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (自 2023年4月1日 至 2024年3月31日)	当連結会計年度 (自 2024年4月1日 至 2025年3月31日)
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有形固定資産の取得による支出	△1,252	△1,363
有形固定資産の売却による収入	293	284
無形固定資産の取得による支出	△3,383	△6,130
投資有価証券の取得による支出	—	△56
その他の投資活動による増減額 (△は減少)	△1,835	788
投資活動によるキャッシュ・フロー	△6,178	△6,478
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入れによる収入	328,335	372,047
短期借入金の返済による支出	△329,457	△377,532
コマーシャル・ペーパーの発行による収入	251,965	232,752
コマーシャル・ペーパーの償還による支出	△257,000	△208,000
社債の発行による収入	70,757	52,787
社債の償還による支出	△33,080	△61,500
長期借入れによる収入	159,108	144,110
長期借入金の返済による支出	△115,322	△139,341
ファイナンス・リース債務の返済による支出	△242	△354
自己株式の取得による支出	△0	—
非支配株主からの払込みによる収入	801	—
配当金の支払額	△17,229	△20,364
非支配株主への配当金の支払額	△1,473	△1,015
財務活動によるキャッシュ・フロー	57,163	△6,410
現金及び現金同等物に係る換算差額	7	269
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	14,233	△11,742
現金及び現金同等物の期首残高	57,666	71,900
現金及び現金同等物の期末残高	71,900	60,157

(5) 連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(表示方法の変更)

＜連結損益計算書関係＞

連結会計年度において、「営業外収益」の「その他」に含めていた「受取補償金」は、金額的重要性が増したため、当連結会計年度において独立掲記しております。この表示方法の変更を反映させるため、前連結会計年度の連結財務諸表の組替えを行っております。

この結果、前連結会計年度の連結損益計算書において、営業外収益に表示していた「その他」150百万円は、「受取補償金」40百万円、「その他」110百万円として組替えております。

(追加情報)

＜法人税等の税率の変更による繰延税金資産及び繰延税金負債の金額の修正＞

「所得税法等の一部を改正する法律」（令和7年法律第13号）が2025年3月31日に国会で成立し、2026年4月1日以後開始する連結会計年度より「防衛特別法人税」の課税が行われることになりました。

これに伴い、2026年4月1日以後開始する連結会計年度以降に解消が見込まれる一時差異等に係る繰延税金資産及び繰延税金負債については、法定実効税率を30.62%から31.52%に変更し計算しております。

この変更により、当連結会計年度の繰延税金資産（繰延税金負債の金額を控除した金額）が463百万円増加、法人税等調整額が496百万円、退職給付に係る調整累計額が33百万円それぞれ減少しております。

(連結貸借対照表関係)

1. 投資有価証券に含めた関連会社株式の金額

	前連結会計年度 (2024年3月31日)	当連結会計年度 (2025年3月31日)
投資有価証券	463 百万円	486 百万円

2. 偶発債務

	前連結会計年度 (2024年3月31日)	当連結会計年度 (2025年3月31日)
信用保証業務の保証債務残高	1,278,261 百万円	1,364,525 百万円
債務保証損失引当金	11,973 "	12,661 "
差引	1,266,287 "	1,351,863 "

3. 営業貸付金に係るコミットメントライン契約

前連結会計年度(2024年3月31日)

当社及び連結子会社の一部の営業貸付金の契約形態は、主としてリボルビングによる契約(極度借入基本契約)であります。同契約は、一定の利用限度枠を決めておき、契約上規定された条件について違反がない限り、利用限度枠の範囲で繰り返し融資を行う契約であります。同契約に係る融資未実行残高は、751,259百万円であります。このうちには、同契約に係るカードを所持され、当連結会計年度末に残高がない顧客の融資未実行残高561,064百万円を含んでおります。

なお、同契約は、融資実行されずに終了するものもあるため、融資未実行残高そのものが必ずしも当社及び連結子会社の将来のキャッシュ・フローに影響を与えるものではありません。

同契約には、顧客の信用状況の変化、その他相当の事由があるときは、当社及び連結子会社が実行申し込みを受けた融資の拒絶又は利用限度枠を減額することができる旨の条項が付けられております。また、契約後も定期的に社内手続に基づき顧客の信用状況等を把握し、必要に応じて契約の見直し、与信保全上の措置等を講じております。

当連結会計年度(2025年3月31日)

当社及び連結子会社の一部の営業貸付金の契約形態は、主としてリボルビングによる契約(極度借入基本契約)であります。同契約は、一定の利用限度枠を決めておき、契約上規定された条件について違反がない限り、利用限度枠の範囲で繰り返し融資を行う契約であります。同契約に係る融資未実行残高は、827,383百万円であります。このうちには、同契約に係るカードを所持され、当連結会計年度末に残高がない顧客の融資未実行残高626,209百万円を含んでおります。

なお、同契約は、融資実行されずに終了するものもあるため、融資未実行残高そのものが必ずしも当社及び連結子会社の将来のキャッシュ・フローに影響を与えるものではありません。

同契約には、顧客の信用状況の変化、その他相当の事由があるときは、当社及び連結子会社が実行申し込みを受けた融資の拒絶又は利用限度枠を減額することができる旨の条項が付けられております。また、契約後も定期的に社内手続きに基づき顧客の信用状況等を把握し、必要に応じて契約の見直し、与信保全上の措置等を講じております。

4. 不良債権の状況

消費者向無担保貸付金の破産債権については、破産決定時点で貸倒損失に計上しております。このため、破産更生債権及びこれらに準ずる債権には期末日現在で破産未決定の破産申立て債権等(全額貸倒引当金を計上)が含まれております。

	前連結会計年度 (2024年3月31日)	当連結会計年度 (2025年3月31日)
破産未決定の破産申立て債権等	213 百万円	268 百万円
	前連結会計年度 (2024年3月31日)	当連結会計年度 (2025年3月31日)
破産更生債権及びこれらに準ずる債権	441 百万円	531 百万円
危険債権	23,039 "	23,557 "
三月以上延滞債権	7,785 "	8,685 "
貸出条件緩和債権	41,262 "	40,452 "
正常債権 (※)	1,062,429 "	1,143,362 "
合計	1,134,958 "	1,216,589 "

(※) 正常債権には未収利息(前連結会計年度:13,180百万円、当連結会計年度:14,248百万円)が含まれております。

- (注) 1 破産更生債権及びこれらに準ずる債権とは、破産手続開始、更生手続開始、再生手続開始の申立て等の事由により経営破綻に陥っている債務者に対する債権及びこれらに準ずる債権であります。
- 2 危険債権とは、上記以外の債務者が経営破綻の状態には至っていないが、財政状態及び経営成績が悪化し、契約に従った債権の元本の回収及び利息の受取りができない可能性の高い債権であります。
- 3 三月以上延滞債権とは、上記以外のその他の三月以上延滞貸付金であります。
- 4 貸出条件緩和債権とは、上記以外の当該貸付金の回収を促進することなどを目的に、金利の減免等債務者に有利となる取決めを行った貸付金であります。
- 5 正常債権とは、債務者の財政状態及び経営成績に特に問題がないものとして、上記以外のものに区分される債権であります。

5. 当座貸越契約及び特定融資枠契約

当社及び連結子会社の一部は、運転資金の効率的な調達を行うため、金融機関等と当座貸越契約及び特定融資枠契約を締結しております。これらの契約に基づく借入未実行残高は、次のとおりであります。

	前連結会計年度 (2024年3月31日)	当連結会計年度 (2025年3月31日)
当座貸越極度額及び特定融資枠契約の総額	154,815 百万円	158,896 百万円
借入実行残高	34,505 "	43,152 "
差引額	120,309 "	115,744 "

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

1 報告セグメントの概要

当社の報告セグメントは、当社の構成単位のうち分離された財務情報が入手可能であり、取締役会が、経営資源の配分の決定及び業績を評価するために、定期的に検討を行う対象となっているものであります。

当社は、国内外においてローン・クレジットカード事業を中心とした金融サービス事業を展開しております。

国内では、ローン・クレジットカード事業の他、信用保証事業、債権管理回収事業を中心に、また、海外では、アジアにおいて金融サービス事業を展開しております。

従って、当社は、「ローン・クレジットカード事業」、「信用保証事業」、「海外金融事業」、「債権管理回収事業」の4つを報告セグメントとしております。

2 報告セグメントごとの営業収益、利益又は損失、資産その他の項目の金額の算定方法

報告されている事業セグメントの会計処理の方法は、「連結財務諸表作成のための基本となる重要な事項」における記載と同一であります。なお、事業セグメントの利益は営業利益をベースとした数値であり、セグメント間の営業収益は第三者間取引価格に基づいております。

3 報告セグメントごとの営業収益、利益又は損失、資産その他の項目の金額に関する情報並びに収益の分解情報
前連結会計年度（自 2023年4月1日 至 2024年3月31日）

	報告セグメント					その他 (注) 1	合計
	ローン・ クレジットカード事業 (百万円)	信用保証 事業 (百万円)	海外金融 事業 (百万円)	債権管理 回収事業 (百万円)	計 (百万円)		
営業収益							
外部顧客からの営業収益	156,029	70,787	61,890	5,864	294,571	158	294,730
セグメント間の内部 営業収益又は振替高	7	—	2	—	9	70	80
計	156,036	70,787	61,892	5,864	294,581	229	294,810
セグメント利益	41,771	22,673	22,374	1,182	88,001	229	88,230
セグメント資産	988,156	45,195	243,739	8,339	1,285,430	3,508	1,288,939
その他の項目							
減価償却費	2,523	555	1,325	28	4,433	—	4,433
のれん償却額	—	518	—	—	518	—	518
貸倒費用 (注) 2	41,191	33,284	20,590	922	95,989	—	95,989
有形固定資産及び 無形固定資産の増加額	1,949	134	372	37	2,493	—	2,493

(注) 1 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない営業収益、利益及び資産その他の項目であります。

2 貸倒引当金繰入額及び債務保証損失引当金繰入額等の合計額であります。

3 セグメントに対する固定資産の配分基準と関連する減価償却費の配分基準が異なっております。

当連結会計年度（自 2024年4月1日 至 2025年3月31日）

	報告セグメント					その他 (注) 1	合計
	ローン・ クレジット カード事業 (百万円)	信用保証 事業 (百万円)	海外金融 事業 (百万円)	債権管理 回収事業 (百万円)	計 (百万円)		
営業収益							
外部顧客からの営業収益	169,454	76,332	65,436	6,517	317,740	2	317,742
セグメント間の内部 営業収益又は振替高	10	—	13	—	24	234	259
計	169,464	76,332	65,449	6,517	317,764	237	318,001
セグメント利益	14,033	23,657	19,355	1,277	58,324	237	58,562
セグメント資産	1,055,899	44,505	263,085	9,365	1,372,855	2,009	1,374,865
その他の項目							
減価償却費	2,886	594	1,345	27	4,852	—	4,852
のれん償却額	—	215	—	—	215	—	215
貸倒費用 (注) 2	41,793	36,742	26,000	1,078	105,614	—	105,614
利息返還損失引当金繰入額	40,033	—	—	—	40,033	—	40,033
有形固定資産及び 無形固定資産の増加額	2,988	18	291	45	3,344	—	3,344

(注) 1 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない営業収益、利益及び資産その他の項目であります。

2 貸倒引当金繰入額及び債務保証損失引当金繰入額等の合計額であります。

3 セグメントに対する固定資産の配分基準と関連する減価償却費の配分基準が異なっております。

4 報告セグメント合計額と連結財務諸表計上額との差額及び当該差額の主な内容(差異調整に関する事項)

営業収益	前連結会計年度 (百万円)	当連結会計年度 (百万円)
報告セグメント計	294,581	317,764
「その他」の区分の営業収益	229	237
セグメント間取引消去	△78	△245
親子会社間の会計処理統一等による調整額	△2	△13
連結財務諸表の営業収益	294,730	317,742

利益	前連結会計年度 (百万円)	当連結会計年度 (百万円)
報告セグメント計	88,001	58,324
「その他」の区分の利益	229	237
セグメント間取引消去	7	1
親子会社間の会計処理統一等による調整額	△1,890	△2
連結財務諸表の営業利益	86,347	58,561

資産	前連結会計年度 (百万円)	当連結会計年度 (百万円)
報告セグメント計	1,285,430	1,372,855
「その他」の区分の資産	3,508	2,009
セグメント間消去	△22,046	△27,348
本社資産	159,011	148,574
親子会社間の会計処理統一等による調整額	△8,501	△9,681
連結財務諸表の資産合計	1,417,403	1,486,409

その他の項目	報告セグメント計		その他		調整額		連結財務諸表 計上額	
	前連結 会計年度 (百万円)	当連結 会計年度 (百万円)	前連結 会計年度 (百万円)	当連結 会計年度 (百万円)	前連結 会計年度 (百万円)	当連結 会計年度 (百万円)	前連結 会計年度 (百万円)	当連結 会計年度 (百万円)
減価償却費	4,433	4,852	—	—	△971	△1,000	3,462	3,852
のれん償却額	518	215	—	—	—	—	518	215
貸倒費用	95,989	105,614	—	—	1,963	62	97,952	105,676
利息返還損失引当金繰入額	—	40,033	—	—	—	—	—	40,033
有形固定資産及び 無形固定資産の増加額	2,493	3,344	—	—	4,058	4,592	6,552	7,936

(注) 有形固定資産及び無形固定資産の増加額の調整額は、本社資産の設備投資額であります。

(1株当たり情報)

項目	前連結会計年度 (自 2023年4月1日 至 2024年3月31日)	当連結会計年度 (自 2024年4月1日 至 2025年3月31日)
1株当たり純資産額	400.87 円	417.18 円
1株当たり当期純利益	33.89 円	20.51 円

(注) 1 潜在株式調整後1株当たり当期純利益については、潜在株式が存在しないため記載しておりません。

2 1株当たり当期純利益の算定上の基礎は、以下のとおりであります。

項目	前連結会計年度 (自 2023年4月1日 至 2024年3月31日)	当連結会計年度 (自 2024年4月1日 至 2025年3月31日)
親会社株主に帰属する当期純利益	53,091 百万円	32,124 百万円
普通株主に帰属しない金額	— 百万円	— 百万円
普通株式に係る親会社株主に帰属する 当期純利益	53,091 百万円	32,124 百万円
普通株式の期中平均株式数	1,566,614,042 株	1,566,613,978 株

3 1株当たり純資産額の算定上の基礎は、以下のとおりであります。

項目	前連結会計年度 (2024年3月31日)	当連結会計年度 (2025年3月31日)
純資産の部の合計額	674,175 百万円	709,035 百万円
純資産の部の合計額から控除する金額	46,164 百万円	55,473 百万円
(うち非支配株主持分)	(46,164 百万円)	(55,473 百万円)
普通株式に係る期末の純資産額	628,011 百万円	653,561 百万円
1株当たり純資産額の算定に用いられた 期末の普通株式の数	1,566,613,978 株	1,566,613,978 株

(重要な後発事象)

該当事項はありません。

4. 個別財務諸表

(1) 貸借対照表

(単位：百万円)

	前事業年度 (2024年3月31日)	当事業年度 (2025年3月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	64,292	51,223
営業貸付金	879,021	934,096
割賦売掛金	122,303	137,371
前払費用	1,987	1,087
未収収益	15,667	16,840
求償債権	58,359	59,060
その他	4,574	8,191
貸倒引当金	△67,740	△71,840
流動資産合計	1,078,467	1,136,032
固定資産		
有形固定資産		
建物	14,420	11,669
減価償却累計額	△12,429	△9,968
建物（純額）	1,990	1,701
構築物	2,097	1,809
減価償却累計額	△1,641	△1,417
構築物（純額）	456	391
器具備品	10,923	10,573
減価償却累計額	△6,986	△6,677
器具備品（純額）	3,936	3,895
リース資産	3,122	1,493
減価償却累計額	△1,861	△538
リース資産（純額）	1,260	955
有形固定資産合計	7,644	6,943
無形固定資産		
のれん	215	—
ソフトウェア	7,732	10,178
その他	9	9
無形固定資産合計	7,958	10,187

(単位：百万円)

	前事業年度 (2024年 3 月31日)	当事業年度 (2025年 3 月31日)
投資その他の資産		
投資有価証券	951	967
関係会社株式	21,452	23,151
破産更生債権等	975	991
長期前払費用	1,861	1,867
繰延税金資産	56,034	45,494
差入保証金	3,837	3,536
前払年金費用	5,416	6,766
その他	780	704
貸倒引当金	△560	△560
投資その他の資産合計	90,749	82,920
固定資産合計	106,352	100,051
資産合計	1,184,819	1,236,083
負債の部		
流動負債		
買掛金	750	808
コマーシャル・ペーパー	29,989	54,914
1年内返済予定の長期借入金	112,285	167,317
1年内償還予定の社債	40,000	10,000
リース債務	349	333
未払金	1,997	1,040
未払費用	9,636	8,773
未払法人税等	9,659	3,574
預り金	424	334
債務保証損失引当金	10,870	11,380
資産除去債務	579	783
その他	298	279
流動負債合計	216,840	259,540
固定負債		
社債	95,000	130,000
長期借入金	311,139	262,768
リース債務	1,069	749
利息返還損失引当金	30,346	48,000
資産除去債務	4,781	3,813
その他	167	179
固定負債合計	442,504	445,511
負債合計	659,345	705,052

(単位：百万円)

	前事業年度 (2024年 3 月31日)	当事業年度 (2025年 3 月31日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	63,832	63,832
資本剰余金		
資本準備金	72,322	72,322
資本剰余金合計	72,322	72,322
利益剰余金		
利益準備金	4,320	4,320
その他利益剰余金		
別途積立金	80,000	80,000
繰越利益剰余金	304,998	310,555
利益剰余金合計	389,319	394,876
自己株式	△0	△0
株主資本合計	525,474	531,031
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	0	0
評価・換算差額等合計	0	0
純資産合計	525,474	531,031
負債純資産合計	1,184,819	1,236,083

(2) 損益計算書

(単位：百万円)

	前事業年度 (自 2023年4月1日 至 2024年3月31日)	当事業年度 (自 2024年4月1日 至 2025年3月31日)
営業収益		
営業貸付金利息	126,020	136,525
包括信用購入あっせん収益	14,693	17,033
信用保証収益	50,326	54,728
その他の金融収益		
預金利息	0	2
有価証券利息	0	—
為替差益	158	—
その他の金融収益計	158	2
その他の営業収益	24,269	24,960
営業収益合計	215,467	233,250
営業費用		
金融費用		
支払利息	1,640	2,263
社債利息	569	816
社債発行費償却	293	156
その他	581	617
金融費用合計	3,084	3,855
その他の営業費用		
広告宣伝費	19,546	17,015
貸倒引当金繰入額	60,119	62,642
利息返還損失引当金繰入額	—	40,033
債務保証損失引当金繰入額	10,870	11,380
従業員給与手当賞与	13,972	15,016
退職給付費用	763	△320
福利厚生費	2,409	2,589
賃借料	3,957	3,767
減価償却費	3,043	3,265
支払手数料	20,185	22,165
のれん償却額	518	215
その他	16,193	16,038
その他の営業費用計	151,579	193,810
営業費用合計	154,664	197,665
営業利益	60,803	35,585

(単位：百万円)

	前事業年度 (自 2023年4月1日 至 2024年3月31日)	当事業年度 (自 2024年4月1日 至 2025年3月31日)
営業外収益		
受取利息	1	7
受取配当金	5,860	4,135
その他	336	337
営業外収益合計	6,197	4,480
営業外費用		
支払利息	2	6
為替差損	—	15
その他	12	7
営業外費用合計	14	29
経常利益	66,986	40,036
特別利益		
固定資産売却益	257	155
投資有価証券売却益	0	—
特別利益合計	257	155
特別損失		
固定資産売却損	—	10
固定資産除却損	190	416
その他	1	1
特別損失合計	191	427
税引前当期純利益	67,051	39,764
法人税、住民税及び事業税	12,138	3,301
法人税等調整額	8,622	10,539
法人税等合計	20,761	13,841
当期純利益	46,290	25,922

(3) 株主資本等変動計算書

前事業年度(自 2023年 4 月 1 日 至 2024年 3 月31日)

(単位：百万円)

	株主資本		
	資本金	資本剰余金	
		資本準備金	資本剰余金合計
当期首残高	63,832	72,322	72,322
当期変動額			
剰余金の配当			
当期純利益			
自己株式の取得			
株主資本以外の項目の 当期変動額（純額）			
当期変動額合計	—	—	—
当期末残高	63,832	72,322	72,322

	株主資本			
	利益準備金	利益剰余金		
		その他利益剰余金		利益剰余金合計
		別途積立金	繰越利益剰余金	
当期首残高	4,320	80,000	275,941	360,261
当期変動額				
剰余金の配当			△17,232	△17,232
当期純利益			46,290	46,290
自己株式の取得				
株主資本以外の項目の 当期変動額（純額）				
当期変動額合計	—	—	29,057	29,057
当期末残高	4,320	80,000	304,998	389,319

	株主資本		評価・換算差額等		純資産合計
	自己株式	株主資本合計	その他有価証券 評価差額金	評価・換算差額等 合計	
当期首残高	△0	496,416	0	0	496,416
当期変動額					
剰余金の配当		△17,232			△17,232
当期純利益		46,290			46,290
自己株式の取得	△0	△0			△0
株主資本以外の項目の 当期変動額（純額）			△0	△0	△0
当期変動額合計	△0	29,057	△0	△0	29,057
当期末残高	△0	525,474	0	0	525,474

当事業年度(自 2024年4月1日 至 2025年3月31日)

(単位：百万円)

	株主資本		
	資本金	資本剰余金	
		資本準備金	資本剰余金合計
当期首残高	63,832	72,322	72,322
当期変動額			
剰余金の配当			
当期純利益			
自己株式の取得			
株主資本以外の項目の 当期変動額（純額）			
当期変動額合計	－	－	－
当期末残高	63,832	72,322	72,322

	株主資本			
	利益剰余金			
	利益準備金	その他利益剰余金		利益剰余金合計
		別途積立金	繰越利益剰余金	
当期首残高	4,320	80,000	304,998	389,319
当期変動額				
剰余金の配当			△20,365	△20,365
当期純利益			25,922	25,922
自己株式の取得				
株主資本以外の項目の 当期変動額（純額）				
当期変動額合計	－	－	5,556	5,556
当期末残高	4,320	80,000	310,555	394,876

	株主資本		評価・換算差額等		純資産合計
	自己株式	株主資本合計	その他有価証券 評価差額金	評価・換算差額等 合計	
当期首残高	△0	525,474	0	0	525,474
当期変動額					
剰余金の配当		△20,365			△20,365
当期純利益		25,922			25,922
自己株式の取得					
株主資本以外の項目の 当期変動額（純額）			△0	△0	△0
当期変動額合計	－	5,556	△0	△0	5,556
当期末残高	△0	531,031	0	0	531,031